八王子市市民活動支援センター 平成24年度事業報告

八王子市市民活動支援センター センター長 大山 健三

1. はじめに

今年度は、八王子市市民活動支援センターの指定管理者である八王子市民活動協議会が市民活動 の活性化や地域の発展を目的に発足し、10年目を迎えた節目の年でした。

八王子市市民活動支援センターも来年度10周年を迎えるに当たり、これまで蓄積したノウハウをベースに、市民サービスレベルの向上を図るべく、新しい取組みにもチャレンジした年でもありました。

具体的には、機関紙の名称変更とカラー化及び特集号の発行や、イメージキャラクター「サポハチ」の作成、そして、近年の市民活動を取り巻く環境変化に対応すべく、寄付税制改正、NPO法改正等に関する講座の実施、地域活動連携促進のためのコーディネート講座の実施、センター業務の質向上のため、外部スタッフの導入等に取組みました。特に、地域活動連携促進では東部地区の市民活動団体の情報連絡会の立ち上げをサポートすることができました。

2. 支援センター月例会議の開催

毎月1回、月初めにセンタースタッフが一同に会した月例会を開催しています。

会議内容は支援センター業務全体概況確認、前月の各部会活動報告並びに予算執行状況の確認です。必要に応じ、各部門の課題や取り組みについての検討・意見交換や勉強会を開催し、課題の共有化、情報交換等、スタッフのレベルアップを図りました。

評価と課題

常勤、非常勤混在の勤務体制のため、スタッフ同士の連携は不可欠で、会議内容が報告や確認が 多くなる傾向がありますが、それに留まらず貴重な時間を様々な意見交換でセンターレベルの向上 に役立てました。

3. 企画運営会議の開催

四半期毎に1回開催しています。運営会議の構成は、八王子市民活動協議会の三役並びに支援センター長です。テーマ内容によっては、支援センター担当部長も参加します。

会議内容は、支援センター四半期毎の活動報告並びに業務運営に関する協議や意見交換等を行い、相互の連携協力を図りました。

評価と課題

理事会等で日常的報告は行っていますが、四半期毎に行う企画運営会議では、各テーマごとに活発に意見交換が行われ、両者の連携強化につながっています。今後とも支援センターの当面の課題だけでなく、中間支援施設として、地域の市民活動を取り巻く環境を見据えた中長期的な課題を含め前向きな討議を行っていきます。

4. 情報セキュリティ委員会

平成23年度監査が4月26日から5月21日までの間、支援センターの個人情報保護管理規程に基づき実施されました。審査は、書類審査をはじめとして、情報セキュリティ委員会へのヒヤリングなど、日常業務における情報管理体制について監査責任者水野義嗣氏により行われ、5月21日付けで、監査報告書を受理しました。

- (1) 第1回「セキュリティ委員会」は9月7日に開催しました。 議題は、監査結果報告及び対応策の検討と対応役割分担について協議しました。
- (2) 第2回「セキュリティ委員会」は1月11日に開催しました。 議題は、対応状況把握、今後のスケジュール確認を行いました。
- (3) 第3回「セキュリティ委員会」は3月8日に開催しました。 議題は、対応状況最終確認と今年度監査対応について協議しました。

評価と課題

情報セキュリティ監査結果として、全体的な情報管理体制は認められた結果ではあったものの、 管理マニュアル内の文言や表現が不十分、記憶媒体取扱いへの対応不適切の指摘について早急に修 正改善を行いました。また、不正アクセスやウイルス対策等について、より高い対策が求められる との指摘があったため、市とも相談しながら対策を検討して行きます。

- 5. 八王子市環境マネジメント制度への取り組み
 - (1) 八王子市環境マネジメントシステム勉強会

毎年1回実施しているLAS-E (八王子市環境マネジメントシステム) 勉強会を、11月8日に開催しました。講師には、八王子市協働推進課楳津主査をお招きし、省エネルギーのポイント、八王子市の環境マネジメントシステムへの取組みの基本的考え方、第3ステージの概要と平成24年度からの新たな取組み等について説明を受けました。当日はまた、センター会議でプロジェクター使用によるペーパレスの会議を実施していることについて評価をいただきました。その後、質疑応答を行い、センタースタッフ業務における環境配慮・対応の意識共有を図りました。

(2) ファイリングシステム勉強会

10月12日に書類管理の合理化や不要書類の廃棄を推進し、紙類の無駄排除や事務所スペースの有効利用を目的に協働推進課より国久主査を講師にお招きし、勉強会を開催しました。

(3) 環境マネジメントシステムLAS-E監査

1月16日、環境マネジメントシステムLAS-Eの監査が、市の監査員桝山明久さん(戸吹クリーンセンター)、市民監査委員の石黒富江さん、村木克好さん(環境市民会議メンバー)が来館して行われました。

評価と課題

支援センターでは、始業開始前や昼休みの減灯、PCの省エネ対応を行うとともに、温度計設置による見える化で、施設利用者の夏季・冬季の室温管理を分かりやすくし、平成22年度比10%以上の節電を達成しました。施設利用者へのゴミの持ち帰り要請等、実質的な対策のほか、環境取組み団体をアクティブ市民塾やイベントのチラシ掲示、メールマガジン、ホームページによる広報等で支援しています。そして、企業や大学などから寄贈を受けた備品や文具類を資源の有効活用も兼ね寄贈支援を行っています。

また、指定管理者である八王子市民活動協議会と連携し、西部信用金庫が実施する「西武環境保 全活動助成金」に団体推薦状を発行、2団体の助成金獲得をサポートすることが出来ました。

6.「指定管理者制度」のモニタリングの実施結果と評価

8月15日、八王子市より平成23年度支援センターの管理運営に関わるモニタリングの実施結果について書面で通知がありました。

今回は、東北大震災後の節電、夜間利用制限が行われる中、市民の方々には多くのご不便をおかけ する中でのセンター運営に関するモニタリングとなりました。 総合評価は5年連続の "A"評価となり、評価概要は市民満足度調査において高い満足度を維持するとともに、メールマガジンの配信件数や助成金情報の大幅増加、新しく名刺作成サービスを始めたことなどが評価されました。

評価と課題

まもなく10周年を迎える支援センターですが、管理運営について、今後とも中間支援施設としての使命を自覚し、その事業の推進が様々な市民活動団体や市民の方々にとって有効かつ効果的なものとなるよう、サービスの向上に努めていきます。特に、相談業務のレベルアップやゆめおりファンド等について強化推進を図ります。

7. 調查研究活動

機関紙「SUPPORT802」の特集号を発行するに当たり、八王子における市民活動実態調査を目的に約470団体に対してアンケートを実施し約170の回答を得ました。八王子エリアとして特に特徴的な傾向は見られませんが、資金、人材、情報等の基盤の弱さににもかかわらず、地道な活動が続けられている実態をみることができました。

評価と課題

今後とも中間支援施設として、実態に即した市民サービス向上に資すべく、状況に応じて定期的 にアンケート調査等を実施していく予定です。実施に当たっては、設問内容の充分な考察、回収率 の向上等にさらに検討を加える必要があります。

8. 施設利用状況(24年度·利用件数)

会議室	コピー機	印刷機	面談	来所他	電話	電話他	活性	メール	メール他
			相談		相談		化室	相談	
963	4 4 9	296	1 1 0	6 9 2	9 5	2,885	8 3 7	1	6,016

^{*}別紙参照 「平成24年度施設·会議室利用状況報告」

評価と課題

今年度施設利用は、震災による利用制限があった昨年度と比べ、約45.6%の増加があった半面、コピー機や印刷機の利用が18.1%減少しました。また、支援センター事業の大きな柱の一つである相談対応件数は、面談、電話相談を含め約5%の増となりました。しかし、相談内容については、市民活動の活発化や活動環境の法的、制度的変化に伴い高度化の傾向にあり、対応能力向上を目指し、今後ともスタッフのレベルアップのため、研修、現場体験、連携等すすめていきます。

9. 総務部の活動

(1) 外部対応

4月度

・4月7日、8日、「八王子是さくら祭り(八王子是市民の会主催)」に協力参加しました。 /・4月13日、「八王子いちょう祭り祭典委員会」に出席しました。 /・4月19日、「西南部地区環境市民会議定期総会」に出席しました。 /・4月19日、「八王子障害者差別禁止条例フォーラム」に参加しました。 /・4月21日、「八王子生涯学習コーディネーター会定期総会」に来賓出席しました。 /・4月23日、「八王子いちょう祭り祭典委員会定期総会」に出席しました。 /・4月24日、「緑サポート八王子理事会」に出席しました。

5月度

・5月7日、「地方分権改革シンポジウム(経団連主催)」に参加しました。 /・5月8日、「区町村ボランティア・市民活動センター長会議」に出席しました。 /・5月11日、「首都圏地域

支援ネットワーク(西武信用金庫主催)」に参加しました。 /・5月10日、「NPO温暖化防止センター」を訪問し情報交換しました。 /・5月14日、「八王子高齢者活動コーディネーター会10周年記念パーティー」に参加しました。 /・5月16日、「コミュニティスーペース・クオレ開所式」に参加しました。 /・5月17日、「ふるさとの食を拓く会定期総会」に出席しました。 /・5月19日、「八王子市民活動協議会総会」に出席しました。 /・5月21日、「法政大学多摩キャンパスインターンシップ・プレゼン」で講話(テーマ、NPOとCBについて)を行いました。 /・5月24日、「西武信用金庫」来所対応(助成金受付、団体推薦)しました。 /・5月24日、「団塊世代等地域参加支援に関する情報交換会」に出席しました。 /・5月29日、「八王子商工会議所」、「八王子薬剤センター」等を訪問しました。 /・5月30日、「多摩信用金庫本店」を訪問しました。 /・5月30日、市産業政策課来所対応(事業推薦)しました。

6月度

6月1日、支援センター新体制に伴う人事異動の報告のため協働推進課を訪問しました。 /6月20日、「NPO環境活動センター八王子」を訪問しました。 /・6月22日、「6市・市民活動連絡会」に出席しました。 /・6月25日、「市民ファンド推進連絡会設立1周年記念フォーラム」に参加しました。 /6月27日、市産業政策課及び東大教授(工学博士:佐藤知正氏)来所、(市民活動状況調査)に対応しました。

7月度

7月3日、「パルシステム助成金説明会」に参加しました。 $/\cdot7$ 月4日、「(株)公共経営・社会戦略研究所フォーラム」参加しました。 $/\cdot7$ 月6日、「法政大学 森カフェ」に参加しました。 $/\cdot7$ 月10日、「区市町村ボランティア・市民活動センター担当職員連絡会議」に出席しました。 /7月10日~7月12日、椚田中学校生徒の職場体験を受入れました。 $/\cdot7$ 月12日、消費者生活センター長来所対応しました。 $/\cdot7$ 月14日、「多摩社会企業研究会定例会」に出席しました。 $/\cdot7$ 月26日、「はちおうじ志民塾4期ベースプログラム」に出席(支援センター紹介)しました。 $/\cdot7$ 月21日、「日本財団助成金フォーラム」に参加しました。 $/\cdot7$ 月27日、「地域づくり人育成講座(自治大学校主催)」参加しました。 /7月29日、「You&I(友&愛)設立1周年イベント」に参加しました。

8月度

8月1日、協働推進課来所対応(はちおうじ志民塾4期生地域活動実践コース受入れ協議)しました。 /・8月3日、「天狗の鼻の会」に出席しました。 /・8月9日、「八王子NPOパワーアップ講座中間報告会」に参加しました。 /8月12日、「ケアセンター八王子10周年記念式典」に出席しました。 /・8月15日、協働推進課の依頼で、インターンシップ(帝京大学男子学生1名)受入れ対応しました。 /・8月17日、「八王子アイデア研究会第4回特別企画」に参加しました。 /・8月17日、協働推進課来所対応しました。 /・8月26日、「日中友好協会八王子支部第8回定期総会」に来賓出席しました。

9月度

9月1日、「八王子NPOパワーアップ事業特別講演会」に出席しました。 /・9月8日、「多摩社会企業研修会」に出席しました。 /・9月9日、「いのち支えるシンポジウム~若者の自殺対策を考える~(東京都主催)」に出席しました。 /・9月13日、「ファルマ802ビル共同防火管理協議会」に出席しました。 /・9月14日、「区市町村ボランティア・市民活動センター運営委員拡大委員会」に出席しました。 /・9月16日、「フラの風」祭典、八王子「T1グラン

プリ」祭典に出席しました。 /・9月20日、「団塊の世代等地域参加支援に関する情報連絡会」に出席しました。 /・9月29日、「はちおうじ志民塾第4期生地域活動実践コース」を受入れ対応しました。 /・9月30日、「第1回日野市市民活動フェア」に参加しました。

10月度

 $10月1日(月) \sim 12日、南口総合事務所多目的スペースで展示とイベントを開催しました。 / 10月6日、「センター元気10周年記念イベント」に参加しました。 /・10月6日、「みんなで創るずっと住みたいまち小平シンポジウム」参加しました。 /・10月7日、「国際交流フェスティバル」に参加しました。 / 10月7日、「ドラッカー本当の教え(国立市・新しい公共支援事業)」講座に参加しました。 / 10月11日、新潟県十日町市議団(9名)視察来所に協働推進課とともに対応しました。 / 10月12日、ファルマ802避難訓練に参加しました。 /・10月17日、「6市・市民活動連絡会定例会」に出席しました。 /・10月19日、「八王子市民活動協議会団体会員交流会」に参加しました。 / 10月20日、観光協会「インフォーメーションセンター開所式」に参加しました。 /・10月20日、「生涯学習フェスティバル」に参加しました。 /・10月25日、「八王子市シルバーフラット相談室館が丘1周年ミニコンサート」に参加しました。 /・10月25日、「八王子下シルバーフラット相談室館が丘1周年ミニコンサート」に参加しました。 /・10月25日、「八王子下シルバーフラット相談室館が丘1周年ミニコンサート」に参加しました。 /・10月28日、「小平市NPOフェスタ」に参加しました。 /・10月28日、「被災地の今を聞く(つながろう八王子で主催)」に参加しました。$

11月度

11月3日、「もっとつながる明日のあなた(さいたま市市民活動サポートセンター主催)」に参加しました。 /11月5日、「多摩草むらの会 布や夢うさぎ ココリア多摩センター店オープン披露会」に参加しました。 /11月8日、「シニア元気塾(健康福祉部高齢者支援課主催)」にて講演(支援センター紹介)しました。 /11月10日、「いちょう塾(退職者のための地域デビュー)」に出席しました。 /・11月14日、「市民企画事業団体交流会」に出席しました。 /・11月18日、「みたか輪の縁日(三鷹市市民協働センター主催)」に参加しました。 /・11月22日、「中間支援団体応援プロジェクト(多摩CBネットワーク主催)」に参加しました。 /・11月22、2、23日「市民セクター全国会議2012」に参加しました。 /・11月24日、「多摩の魅力発信講座 大学と地域金融機関のコミュニティとの関わり」に参加しました。

12月度

12月1日、「八王子高齢者コーディネーター会10周年記念フェスティバル」に参加しました。 / 12月5日、環境市民会議と市長との懇親会に参加しました。 /・12月5日、日本財団、日本NPOセンターを表敬訪問しました。 /・12月7日、「区町村ボランティア・市民活動センター長会議」に出席しました。 /・12月11日、協働推進課来館対応しました。(支援センター10周年、市民活動フェア等打ち合わせ) /・12月15日、「はちおうじ志民塾第4期卒塾式」に参加しました。 / 12月17日、「国策としてのフードバンクフォーラム」に参加しました。 /・12月19日、オリックス環境(株)にゆめおりファンドへの寄贈お礼及び頒布会の報告に協働推進課と訪問しました。 /・12月19日、「第11回八王子まちづくり審議会」を傍聴しました。 /・12月24日、「ふとっちょソックス(AIR-空-パフォーミングアーツ主催)」を見学しました。 /・12月26日、小平、三鷹、日野、府中各市の支援センターを協議会とともに訪問しました。 (協議会10周年式典参加案内、情報交換等)

1月度

1月4日、八王子市役所、八王子薬剤センター等を訪問しました。 /・1月8日、「新しい公共支援事業中間発表会(東京都主催)」に参加しました。 /・1月10日、町会自治会連合会を訪問しました。 /・1月17日、首都大学東京産学公連携センターの来所対応しました。 /・1月17日、小平市民活動支援センター長来所対応しました。 /・1月17日、八王子市協働推進課訪問(打ち合わせ)しました。 /・1月19日、「八王子市民活動協議会10周年パーティー・新年会」に出席しました。 /・1月20日、「まちカフェ(町田市主催)」を見学しました。 /・1月22日、八王子市産業政策課まちなみ整備課訪問しました。 /・1月23日、協和産業(株)「きょう和サロンオープン式典」に出席しました。 /・1月25日、「すまいるカフェオープン記念講演」に出席しました。 /・1月28日、「緑の分権」(唯川忍さん)勉強会に参加しました。 /・1月29日、「団塊世代等地域参加支援に関する情報交換会」に出席しました。 /・1月30日、八王子市健康福祉部を訪問しました。

2月度

2月2日、「第12回お父さんお帰りなさいパーティー」に参加しました。 $/ \cdot 2$ 月5日、建築家松葉邦彦氏来所対応しました。 $/ \cdot 2$ 月6日、「八王子の染める・織る・編むの会」を団体訪問しました。 $/ \cdot 2$ 月6日、「中核都市で描こう八王子の未来 石原信雄氏講演」に出席しました。 $/ \cdot 2$ 月9日、「第6回お手玉あそび競技大会(八王子お手玉の会主催)」に出席しました。 $/ \cdot 2$ 月9日、「多摩CBネットワーク2013シンポジウム」に出席しました。 $/ \cdot 2$ 月13日、「NPO八王子さくらの会」を団体訪問しました。 $/ \cdot 2$ 月14日、「エコショップ元気ひろば」を団体訪問しました。 $/ \cdot 2$ 月19日、西武信用金庫本店訪問しました。 $/ \cdot 2$ 月20日、八王子市産業政策課来所対応しました。 $/ \cdot 2$ 月20日、インターンシップ(中央大学生男子1名)受入れ対応しました。 $/ \cdot 2$ 月21日、日本NPOセンターを訪問しました。 $/ \cdot 2$ 月21日、「まちづくり円卓会議(西東京市主催)」に参加しました。 $/ \cdot 2$ 月22日、「まちづくりフォーラムin中町II(産業政策課主催)」に参加しました。 $/ \cdot 2$ 月28日、包括支援センター元八王子センター長来館対応しました。

3月度

3月2日、「災害ボランティアフォーラム」に参加しました。 $/ \cdot 3$ 月7日、「悠楽」を団体訪問しました。 $/ \cdot 3$ 月12日、協働推進課、高齢者福祉課を打ち合わせで訪問しました。 $/ \cdot 3$ 月16日、「第3回NPO八王子会議」に参加しました。 $/ \cdot 3$ 月27日、松本市市民環境部、市民活動サポートセンターの12名が来館されシニア(プラチナ)世代活性化等について意見交換しました。

評価と課題

中間支援施設としての支援センターは、来館の方々に必要な対応をすると同時に、窓口や電話対応だけでなく、積極的に現場に足を運び、様々な方々や団体との交流も必要と考えています。このことによって、関連団体との関係性を深め、また、支援センターの認知度の向上や、スタッフレベルの向上に役立つと考えています。

(2) スタッフ外部研修(人材育成)

今年度も、スタッフのレベル向上を図り、支援センターとして相談機能を中心とした市民サービスの質的向上を図るため外部研修に積極的に参加しました。

5月26日(大山) CANPAN・NPOフォーラム NPOのためのノウハウ展 / 5月17日

(川久保) SRフォーラム /6月28日(辻村) 八王子NPOパワーアップ講座 助成金申請 /7月15日(川久保) 協働コーディネーター養成講座 /7月21日(岩田・辻村) 日本財団助成金フォーラム /7月27日(加藤) 地域づくり人材育成講座 /9月6日(兒嶋) パワーアップ講座 広報 /9月13日・20日・27日(小濱) パワーアップ講座「経理」 /10月3日・17日(辻村) 市民ライター講座 情報誌を作ろう! ~わずか3回の講座であなたにもできる! /10月31日(川久保) ファンドレイジングセミナー利他的行動論 /11月22日(小濱) 年末調整説明会出席 /11月29日(兒嶋) 東京ボランティア・市民活動センター 支援力アップ塾~相談を受ける力 /12月19日(川久保) 東京ボランティア・市民活動センター 支援力アップ塾~みんながワクワクする協働 /1月16日(辻村・兒嶋) 東京ボランティア・市民活動ンター 支援力アップ塾 NPO法人設立・運営ここがポイント /2月6日(小濱) NPOとことんサポートプロジェクト NPO会計 /2月25日(辻村) NPOとことんサポートプロジェクト メールマガジン /3月2日(辻村) NPOとことんサポートプロジェクト 広報 /3月31 日NPO法人設立・運営ここがポイント /21 (センタースタッフ全員参加)

評価と課題

相談業務は支援センターでの大きな柱となる業務であり、その質とレベルの向上は市民活動の基本やその時々のニーズに応えるため、欠かすことのできないものであるとの認識から、スタッフのノウハウの蓄積、多様な識見の吸収のため、今後とも積極的に研修に参加していきます。

(3) 施設内の備品の整備

今年度、協働推進課に印刷機と紙折り機を更新していただくと同時に、支援センターとしても 相対的な経費節減を実行し、市民サービス向上を目的に、老朽化した備品類の更新や新規備品の 購入を行いました。

印刷機 /ホワイトボード (掲示板) /デジタル温湿度計 /パソコン /電波時計 /LE D懐中電灯 /テレビ /テレビアンテナケーブル /ブルーレイディスク /プロジェクター /プリンター /折りたたみ椅子 /貸出用パソコン /PCソフト /プロジェクタースクリーン /加湿空気清浄機 /テレビ台

評価と課題

市民利用満足度の向上は、その時々の市民活動の環境やニーズに対応した設備が必要となるため今後とも、経費節減に努め、必要な設備の整備を進めていきます。

(4) 図書・資料の充実

支援センターは市民サービス向上を目的に様々な情報提供を行っていますが、書籍や関係資料の閲覧貸し出しもその一つです。今年度も12冊の関連書籍の購入と情報交換・連携団体からの 寄贈書籍等50冊を支援センター蔵書として加えました。

カナリアものがたり~JICAボランティア奮闘記(ブラジル編)~ / これからのSR(社会的責任) /協働ハンドブック 先進事例に学ぶ、地域力の育成ノウハウ / 平成23年度全国ボランティアフェスティバル事業評価委員会報告書 / 地域情報誌「きずな」 / 長池伝説 / 八王子市、日野市の緑地保全地域 野鳥の生息調査結果報告 / まちむら 自治会町内会情報誌 115、116、117号 / 3.11からの支援のかたちー「ぱれっと+まだ*これ」震災特集号ー / NPO・市民活動のための助成金応募ガイド / ボランティア・市民活動助成ガイドブック2012~2013 / もっと減らせるTAMAのごみ 第19回TAMAとことん討論会報告書 / 発展する米国非営利調査報道 NPOと日本における可能性 / かわせみ第49号 / 地球環境

基金平成23年度活動報告集 / ROAD PROJECT東日本大震災1年間の活動記録 / A JOSC's2011社会貢献活動年間報告書 / 重層的な生活課題(「四重苦」)を抱える人の地域生活を支える<居場所>と<互助>機能の研究報告書 / つないで支える。災害への新たな取り組み / 新八王子の人びと / 市民ベンチャーNPOの底力 まちを変えた「ぽんぽこ」の挑戦/高木仁三郎市民科学基金10年のあゆみ / やってみよう!環境ボランティア / 市民の写真集 続八王子の今昔ーいま見つめたい昭和の八王子ー / コミュニティ・レストラン / NPO法人会計基準策定プロジェクト最終報告(2010.7.20) / ここからはじめるNPO会計・税務 / 認定NPO法人制度の手引(七訂版) / 市民活動をはじめませんか?まちだのNPO / 市民活動の育ち合いヒント集 場ヂカラ本 / 家族介護ともに歩む / とうきょうの子ども・子育てスタンダードを作ろう / 広がるコミュニティ・レストラン~「公共する食卓」づくりガイドブック~

評価と課題

これからも、時々に応じた情報提供を行うべく、書籍の購入や寄贈書籍・資料を揃えていく予定ですが、アピール不足もあり充分な利用がなされていない面もあるため、一層の広報により、市民の方々の利用アップに努めます。

10. 広報部の活動

(1)「SUPPORT802」の発行

従来通り毎回奇数月の1日に発行しました。本年度から「市民活動通信」の表題を「SUPPORT802」とし、紙面もモノクロからフルカラーに変更しました。さらに、印刷会社も「清水工房」から「プリントパック」に変更し、印刷代の節約にもつながりました。紙面の内容については、1面は従来、主として団体紹介記事を載せてきましたが、それに限らず幅広い内容にすべく努力しました。2面も従来の固定的な「市民企画事業補助金交付事業」の紹介記事ではなく、イベント報告記事、助成金申請方法や地域の団体紹介等、タイムリーな記事を掲載しました。3面は、主にセンターからのお知らせやイベント事業、及び助成金情報を掲載し、特に助成金情報は毎号掲載するようにしています。4面は従来通り、八王子市内の団体イベント情報を、可能な限り少しでも多く載せるよう努力しました。全体としては、期首に掲載内容を計画しますが、発行毎に臨機応変に対応して、タイムリーな記事を掲載するようにしています。

さらに本年度は、初の試みとして、1月に「特集号」を発行しました。内容は「八王子の市民活動事情」として、市内の団体の座談会などを取り入れました。

(発行部数は、毎回5,000部発行)

発行号数	発行部数	発行日	配布先
第48号	5,000部	平成24年5月1日	センター登録団体、協議会会員、市の公共施設、
第49号	5,000部	平成24年7月1日	市内各駅の広報スタンド、市外中間支援団体、
第50号	5,000部	平成24年9月1日	市内NPO法人、配布希望町会・自治会
第51号	5,000部	平成24年11月1日	その他(八王子町会自治会連合会、八王子老人
特集号	5,000部	平成25年1月1日	クラブ連合会、八王子センター元気、八王子レ
第52号	5,000部	平成25年1月1日	クリエーション協会、紙面掲載団体等)
第53号	5,000部	平成25年3月1日	

(2)「SUPPORT802」の主な配布先と配布部数

発行号数	第 48 号	第 49 号	第 50 号	第 51 号	特集号	第 52 号	第 53 号
配布先	24. 5. 1	24. 7. 1	24. 9. 1	24. 11. 1	25. 1. 1	25. 1. 1	25. 3. 1
センター登録団体	738	830	830	830	830	830	830
協議会会員(団・個)	210	197	197	197	197	197	197
市の公共施設	2, 100	2, 100	2, 100	2, 100	2, 100	2, 100	2, 100
駅の広報スタンド	740	600	580	620	487	487	487
市外中間支援団体	260	270	270	270	270	270	270
市内NPO法人	339	381	381	381	381	381	381
配布希望町会・自治会	109	109	109	109	112	112	112
その他	300	320	380	380	320	320	390
特別配布 (アクティブ用)	50	50	50	50	50	50	50
合 計	4, 846	4, 857	4, 897	4, 937	4, 747	4, 747	4, 817

(3)「メールマガジン」の配信

毎月初めに配信しており、現在の配信数は平均450通/月となっています。昨年度の平均は289通/月であり、大幅に増加しました。配信希望者の増加とセンター登録団体が増えているのが主な要因です。掲載内容は主として「助成金情報」と「イベント情報」です。助成金情報は要望が多く、センターのホームページとリンクさせて充実を図っています。他には、八王子市役所の情報や支援センターと協議会のイベントなどを掲載しています。

配信先/配信日	4/1	5/1	6/1	7/1	8/1	9/1	10/1	11/1	12/2	1/4	2/1	3/1
配信号数	38 号	39 号	40 号	41 号	42 号	43 号	44 号	45 号	46 号	47 号	48 号	49 号
登録団体	174	175	177	177	182	185	196	196	202	202	202	210
イベント参加者	83	83	83	83	91	91	91	91	91	91	91	90
市外中間支援団体	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
協議会関係	108	108	113	113	113	113	113	113	113	113	113	113
その他	37	37	42	42	44	46	46	46	46	46	46	46
合計	418	419	431	431	446	451	462	462	468	468	468	475

評価と課題

「SUPPORT802」の紙面では、特に1~2面の内容を重視しており、改正法令の施行に関する解説記事やコワーキング事業の紹介では、タイムリーな記事を掲載できたと考えています。また毎号の助成金情報に関連して日本財団を取材し、助成する側からみた効果的な助成金申請の方法などを掲載しました。また、団体紹介以外にも個人の活動家(プロボノ)も載せる等、掲載内容が画一的にならないように配慮しました。記事の内容によっては文字数が多くなり過ぎて、やむを得ず文字のポイントを小さくする等しましたが、詳しくお伝えしようとすると文字数が多く紙面が見にくくなります。これらについては、紙面づくりや表現技術のレベルアップも含め検討していきます。

メールマガジンについては、号を追うごとに配信数が増加しており、様々な配信情報は、広報紙の補完機能でなく、独立した情報発信機能としての重要な役割を担っています。

11. 啓発部の活動

啓発部会は外部からの多様な意見を取り入れ、ニーズに合った講座を開催すべく、「八王子生涯学習コーディネーター会」の松本さんが昨年に続き参加し、今年度から新たに「エンツリー」の吉田さんにも参加していただきました。こうした中で、アクティブ市民塾・支援講座・実践講座等啓発部のイベントは、センタースタッフや外部協力者との連携の中、充実した内容で開催することができました。

- ①「アクティブ市民塾」は全ての市民と市民団体を対象に「八王子市の市民団体の活動紹介」を毎月1回行うもので、計12回実施しました。講座出演は公平を期して従来から原則1団体1回だけの方式を継続し、3月度で累計118回(団体)となりました。
- ②「市民活動支援講座」は「市民団体間の交流や団体会員のレベルアップ等の教育」を目的として おり、様々な分野の登録団体を持つ当センターの特徴を生かした講座です。年3回の計画通り3 回開催しました。
- ③「市民活動実践講座」は「市民、団体の知識や市民力のレベルアップ講座」で、年1回の実施計画で10月に行いました。

(1) 各講座の開催状況

講座への参加人数は下表の通りです。

講座名	アクティブ市民塾	市民活動支援講座	市民活動実践講座	計
実施回数	12回	3回	1回	16回
参加人員数	592名	50名	5 5 名	634名

特に、アクティブ市民塾への参加人数は今年も引き続き増加しました。参加者の増加について、アクティブ市民塾は初回より約10年に渡り118回継続しております。これは、徐々に市民の方々に認知されつつあること、機関紙やホームページのほか、メールマガジン等情報発信媒体を多様化したことなどが考えられます。

		19年度	20年度	2 1 年度	22年度	23年度	2 4 年度
実施回数	П	1 2	1 2	1 1★	1 1★	1 2	1 2
参加人数名	総人数	4 4 1	4 4 4	3 9 7	4 6 4	3 4 0	5 2 9
沙/II/数石	1回当たり	3 7	3 7	3 6	4 2	2 8	4 4

★22年3月と4月は東北大震災のために2回休みました。

(2) 各実施講座の内容

①アクティブ市民塾							
月日	テーマ	講師	参加数				
4/7 第107回	「南浅川さくら道、歴史を訪ねて行ったり来 たり」	NPO法人八王子さくらの会 協力 とんとん健康散歩の会	40名				
5/26 第108回	「楽し~く楽~にパソコン講座」	わかば 会員の皆さん	28名				
6/26 第109回	「音楽療法でできるイキイキ健康法」	八王子音楽療法研究会 代表 新井幹さん	45名				

7/25 第110回	「音楽の魔法にかけられて」	アンサンブル J 合唱団 指揮・指導者 神宮章さん他	110名
8/25 第112回	「心と心をつなぐコミュニュケーション」	草の根メディエーションの会 代表 岡野内恵理子さん	43名
10/3第113回	「昔話でめぐるふるさと八王子」	高尾山とんとん昔語り部の会 会長 吉田美和さん他	81名
1 1/2 5 第 114 回	「災害 その時自分を家族を地域を守る方 法」	八王子市日本赤十字奉仕団 代表 八木幸子さん他	31名
1 2/1 5 第 115 回	「手づくりしめ縄で迎えるお正月」	わら細工の会円座 代表 伊藤文子さん他	5 5 名
1/26 第116回	「太極拳で心も身体もリフレッシュ」	日本中国友好交流の会 事務局長 本村充さん	42名
2/24 第117回	「地域の子供は地域で育てる」	NPO法人カモス 理事長 前田信一さん	31人
3/23第118回	「東日本大震災3.11から2年 今、私たち にできること」	子どもたちの未来と自然エネルギーを考える八王子市民講座/ 八王子市民放射能測定室ハカルワカル広場/福島こども支援・八 王子	23人
2. 市民活	動支援講座		
6/27	「南大沢地区の市民活動団体の交流を図る」	南大沢地区の10市民活動団体 協働推進課	18名
10/26	「市民活動の展望・望ましい姿」の自由討論	6 団体	11名
2/15	「日本財団のCANPAN講座とパソコンで の登録・修正実習」	日本財団 神谷圭市さん	21名
3. 市民活	動実践講座		
·	「おいしく食べ楽しく働く地域のくつろぎの場:コミュニティティレストランを作るため の講座」	N P O 法人 N P O 研修・情報センター 代表理事 世古一穂さん	5 5 名

評価と課題

各イベントを実施するに当たり、①「現場で現状と現物で」をモットーにできるだけ活動の現地に行くこと。②アクティブ市民塾は、少しでも多くの団体に発表の場や機会を提供し、活動分野も偏りがないように、まちづくり、環境、福祉、子ども教育など均等に割り振るよう努めています。 ③参加者は概ね、50代以上が90%ですが、できるだけ様々な方々においでいただく講座内容を企画していきます。④実施団体には、単なる自分の団体の活動紹介でなく、参加者の有益で参考に なる関連情報(例:紙芝居なら単なる紙芝居上演だけでなく、紙芝居の歴史・種類・作り方・上演 時の大事なポイント等)も紹介していただく等を念頭に企画しています。

課題として、支援センター内で開催する場合、現状の会議室では受入れ人数に限界があり、申込みをお断りすることもあります。多くの参加が見込まれるイベントでは、外部に会場を用意しなければならない点があります。

12.情報部の活動

- (1) ホームページの運営管理
 - 1) 登録団体情報の掲載

支援センターホームページには従来より「団体ライブラリ」がありましたが、これは対象団体がゆめおりファンドの団体(日本財団のCANPANシステムに登録している団体)限定で、現状ではCANPANサイトへのリンクを貼っているだけの状況でした。

支援センターとしては市民サービス向上のため、一般市民の利用者にホームページ上で広く市民活動団体の情報を提供したいとの考えで、協働推進課及び(株)五大システムと検討し、平成24年度予算に折り込んでいただき、今年度から具体的な検討・準備を実施し10月2日に運用を開始しました。掲載に当たっては、改めて各団体へ、公開非公開の項目確認を行いました。今後支援センターの市民活動情報発信の中核となるシステムとして有効利用の促進を図ります。

2) 登録団体の掲載内容

- ①支援センターに利用登録している団体を掲載し、一覧表示にしました。
- ②カテゴリ及びキーワード検索機能を持たせています。また、キーワードは複数設定可能となっています。
- ③掲載内容はカテゴリ、代表者、連絡者(連絡先)、活動目的、活動内容、活動地域、設立月日、 会員数、会員募集状況、会費、団体のホームページ(URL)等です。
- 3) ホームページ変更内容
 - ①新たに掲載する団体情報を「センター登録団体」とし「団体ライブラリ」を置き換えました。
 - ②従来の「団体ライブラリ」の内容を「ゆめおりファンド」に追加掲載しました。
 - ③「団体ライブラリ」の言葉は、「ゆめおりライブラリ」と言い換えました。「ゆめおりポータル」を含む関連する部分を修正しました。
- 4) 平成24年度団体公開状況

登録団体約300団体のうち、平成25年3月末日現在、約120団体が公開済みですが、 今後順次入力し利用促進をはかります。

評価と課題

団体入力を進めるとともに、基本情報公開にあわせ、団体トピックス等追加情報を関連付け公開情報の質を高めて行きます。また、運用開始後不備な点、改善必要点をチェックし、必要な改善を進めます。

(2) 支援センターHP改善

1) 平成24年度実績

HP改善希望項目をリストアップし、協働推進課、(株) 五大システムと検討をすすめ、今年 度実施する項目、来年度実施する項目、将来の検討項目に仕訳しました。

2) 掲載情報見直し、更新実施

現在掲載中情報の見直しを実施。2次にわたり修正を(株)五大システムに依頼し、修正しました。

評価と課題

ホームページ管理運営は、協働推進課、(株) 五大システムとの連携が必要なため、充分な情報交換のもと、計画的な運営管理を図るとともに、改善内容は適宜、利用者に必要な広報を行います。

- (3) システム/ネットワーク関係
 - 1) 今年度実績
 - ①人事異動に伴い、ノートパソコンを1台購入しました。
 - ②使用しなくなったパソコン (マイクロソフト X P で起動状態が悪くなったため) のデーター を削除し、予備として再使用可能にしました。
 - ④印刷機の更新により、パソコンとケーブルで直結し、パソコンから直接印刷できるようにしました。

評価と課題

システム、ネットワーク関係は、トラブルが発生すると、即、日常業務に影響し、市民サービスの低下にもつながることから、より専門的な外部スタッフや関係者の協力も得ながら管理体制を強化していきます。

(5) 支援センターHP更新業務

	交信内容	累計	月平均
①イベント登録件数;イベントカレンダーへの登録;	21件	376件	31件
②新着情報	6件	48件	4件
③助成金情報; 新着情報	6件	103件	9件
④ボランティア情報;新着情報	0件	10件	1件

13. ファンド部の活動

市民活動団体が継続的な地域活動を続けて行くためには、様々な資源(人、物、資金等)が必要とされるわけですが、市民活動支援センターでは、~経営資源マッチングシステム~「ゆめおりファンド」で一定のアカウンタビリティーを条件に、企業や大学、団体より寄贈を受けた物品を頒布会等を通じて無償提供し、市民活動団体の基盤強化の支援を行っているところです。

今年度も、「ゆめおりファンド」の趣旨を発信し、市民活動の活性化を支援すべく様々な活動を行いました。

(1) 物の支援拡大の継続

上下期共に企業を訪問し、ファンド活動のプレゼンテーションと物の提供についてのご支援・ ご協力をお願いし、企業や団体から約120品を超える物品のご提供をいただきました。

その約7割が椅子、収納家具、デスク等の什器・調度品で、これらを頒布会等で様々な市民活動団体に提供することができました。

1) 団体/企業訪問によるPR活動

八王子市民活動協議会理事と一体となった団体訪問も実施しました。110を超える団体を訪問し、CANPAN、ゆめおりファンド登録の有無及びファンドに対する物・人・金のニーズ並びに再訪問要請に関するヒヤリングを行いました。その結果、CANPAN、ゆめおりファンドに登録済みの団体がある中、20団体が具体的ニーズを持ち、またファンドに関心を持っていることが分かりました。

これらファンドに対するニーズや関心のある団体を中心に訪問、ヒヤリング等のフォローを 行い、在庫ある物は頒布を提案するなど期待に応えられるような活動を展開しています。

2) CANPAN、ゆめおりファンド登録の充実

新規購入した携帯パソコンを活用し団体訪問活動を行いました。今年度はゆめおりファンド 新規登録5団体を加え登録団体は37団体となりました。今後は、対象団体の範囲を広げて、 CANPAN、ゆめおりファンド登録を促進します。

3) ポータルサイトの充実と活用

由木倉庫の在庫確認と、写真撮影を行い、作成した写真入り在庫リストをホームページで公開しました。在庫管理を一層充実させるための在庫確認と、それにに合わせたホームページの更新を行っています。

4) 頒布会の実施

上下期それぞれ1回計2回頒布会を実施しました。上期は12団体が参加し好評のうちに終了しました。在庫の約7割を頒布することがで、特に9月実施の頒布会は予想を上回る盛況で、団体の物品支援に対するニーズが大きいことが改めて認識できました。

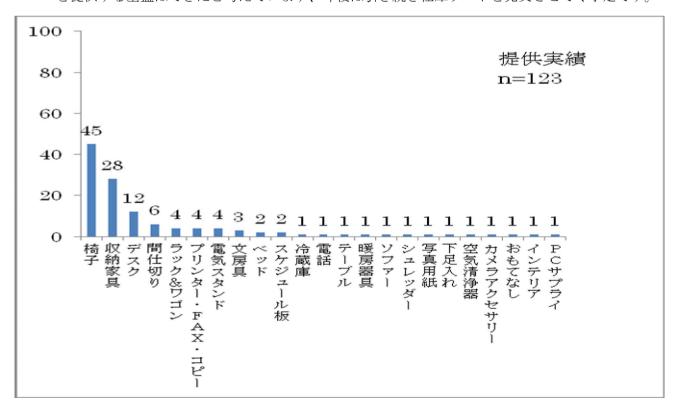
評価と課題

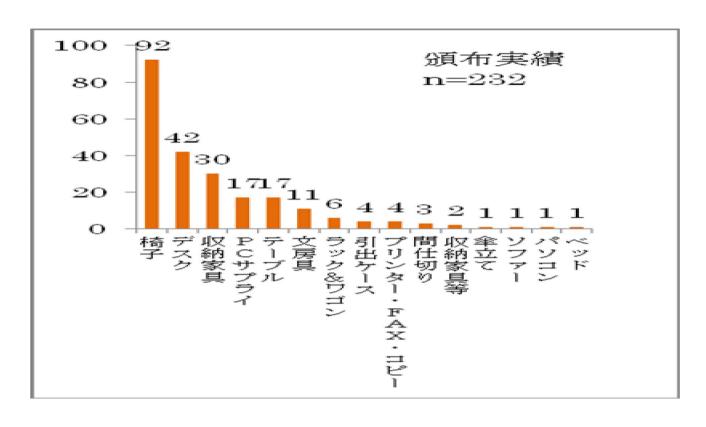
(1) 提供・頒布実績から

次のグラフは今年度の提供実績と頒布実績を図示したものです。提供品、頒布品共に上位3品目である椅子、収納家具、デスクなどが7割を占めています。

今後は、OA機器、事務用品、生活用品等も含め団体への訪問、ヒヤリングを行いニーズを把握すると共に、提供企業に対して具体的な物の提供依頼ができることを目指します。

また、誰でもホームページで公開している在庫リストで在庫品が一覧できるようになったので、 物の要望もしやすくなったと考えています。このようにリアルタイムに、物に対する要望とそれ を提供する基盤はできたと考えています、今後は引き続き在庫リストを充実させてく予定です。





(2) CANPAN、ゆめおりファンド登録促進

現在までの推進策により登録のメリットは十分浸透しているとは思いますが、限られたリソースの中での登録更新等の難しさ等三ツ星化を妨げている課題について同じ目線で検討し、支援できることは何かを検討します。また、今年度の新規登録5団体に引き続き、団体訪問等地道な方法で更なる登録を促進して行きます。

ゆめおり登録団体一覧表/平成25年3月31日 現在

	H 2 1 年度	H 2 2 年度	H23年度	H 2 4 年度
登録団体数 星数	15団体	10団体	7 団体	5 団体
***		1	3	3
***				1
**	1	2	3	4
☆☆	2	2	4	4
☆	1 2	2 0	2 2	2 5
累計	15団体	25団体	3 2 団体	3 7 団体

1. 八王子さくらの会 *** 7. 里親ひろばほいっぷ八王子 ☆☆ 2. 日本介助犬協会 **** 8. ケアセンター八王子 ** 3. はちきたSC *** 9. f - SHIP $^{\wedge}$ 10. 南大沢音訳の会「こだま」 ☆☆ 4. 八王子市民活動協議会 25. 草の根メディエーション 11. 結の会 2226. 八王子是市民の会 $^{\diamond}$ 12. 八王子いちょう祭り祭典委員会☆

13.	ニューイング	\Rightarrow	26.	浅川流域市民フォーラム	$\stackrel{\wedge}{\simeq}$
14.	らいふねっとMOE	☆	27.	すずしろ22	$\stackrel{\wedge}{\leadsto}$
15.	八王子国際協会	☆	28.	八王子ワークセンター	$\stackrel{\wedge}{\leadsto}$
16.	チェロ・コンサートコミニテ	ニィー	29.	CES (八王子生活館)	\Rightarrow
		☆	30.	エンツリー	\Rightarrow
17.	発達支援の会-未来	☆	31.	みんなのひろば	\Rightarrow
18.	ヒーリングアート・パステル	<i>∨</i> カフェ☆	32.	若駒サポート	\Rightarrow
19.	らくだの夢グループ	☆	33.	環境活動センター八王子	\Rightarrow
20.	めじろむつみクラブ	☆	34.	滝川ネイチャークラブ	222
21.	日本ウエルネット	☆	35.	多摩草むらの会	\Rightarrow
22.	未来設計・キャリア研究会	☆	36.	はちっ子	\Rightarrow
23.	緑サポート八王子	☆	37.	チャイルドライフ	2
24.	八王子こども劇場	☆			
25.	くるみ	\Rightarrow			

以上